



減らそうね食品ロス、もったいないが未来をつくる市では、SDGsに掲げるゴールを見据え、「食品ロス削減推進計画」を策定し、長野市一般廃棄物処理基本計画の中に位置付けました。

ライフスタイルを見つめ直して、食品ロスを出さない生活を心がけましょう。

長野市の食品ロスってどのくらい？
家庭から出ている食品ロスの量を調査すると、市民一人一日当たり37グラムになりました(左図)。市では、令和8年度までに10グラム削減する目標を設定しました。

SDGs達成に向けて、わたしたちひとり一人が行動しましょう。

食品ロス削減推進計画を策定しました



発行所
長野市環境部生活環境課
2022年2月発行
〒380-8512 長野市大字鶴賀緑町1613番地
電話：026-224-7635 FAX：026-224-8909
seikatukankyo@city.nagano.lg.jp

	R2.1~12月	R3.1~12月	対 比
可	89,127t	89,100t	0.0%
フ	3,529t	3,479t	-1.4%
不	6,838t	6,263t	-8.4%
細	4,283t	4,148t	-3.2%
缶	618t	594t	-3.9%
△	542t	558t	3.0%
核	6,924t	6,423t	-7.2%
他	239t	245t	2.5%
合計	114,423t	112,977t	-1.3%

知ってる？
消費期限と賞味期限
食品の期限表示には2種類あります。正しく理解しましょう。

●消費期限
安全に食べられる期間の目安。すぐ食べるときは期限が近くても大丈夫。

●賞味期限
おいしく食べられる期間の目安。期限が近くなってもおいしく食べられます。



自宅でも職場でも10グラム減量
長野市一般廃棄物処理基本計画では、家庭での食品ロス削減のほか、職場でも従業員一人1日当たり10グラムのごみ減量に取り組み、事業のごみの削減を図ることをしています。

ご家庭でも職場でも、10グラムのごみ減量に取り組みましょう。

SDGsはわたしたちの目標
4Rに取り組みましょう

4Rとは、これまでの3Rに、環境にやさしい素材・製品への転換(リプレイス)を加えた概念のことです。SDGsを目指して、4Rに取り組みませんか？

- ・リデュース = 排出抑制
- ・リユース = 再使用
- ・リサイクル = 再生利用
- ・リプレイス = 転換

環境目標(五七五)コンテスト
【小学生の部】
★最優秀賞 エネルギー 無駄に使わず 脱炭素 (松ヶ丘小学校6年 伊藤 愛菜さん)

★優秀賞 燃やさずに 資源のリレー 続けよう (城山小学校6年 中山千穂さん)

温だん化 「もったいない」が 合言葉 (三本柳小学校3年 生田結梨さん)

【中学生の部】
★最優秀賞 ゼロカーボン (櫻ヶ岡中学校1年 青木彩愛さん)

★優秀賞 今やれば 未来は変わる 温暖化 (市立長野中学校2年 櫻井涼斗さん)

止めなくちゃ CO2CO2(コソコソ)削減 温暖化 (東北中学校2年 吉池 穂乃香さん)



環境目標(五七五)コンテスト
【小学生の部】
★最優秀賞 エネルギー 無駄に使わず 脱炭素 (松ヶ丘小学校6年 伊藤 愛菜さん)

★優秀賞 燃やさずに 資源のリレー 続けよう (城山小学校6年 中山千穂さん)

温だん化 「もったいない」が 合言葉 (三本柳小学校3年 生田結梨さん)

【中学生の部】
★最優秀賞 ゼロカーボン (櫻ヶ岡中学校1年 青木彩愛さん)

★優秀賞 今やれば 未来は変わる 温暖化 (市立長野中学校2年 櫻井涼斗さん)

止めなくちゃ CO2CO2(コソコソ)削減 温暖化 (東北中学校2年 吉池 穂乃香さん)

公式LINE 『AIチャットボット』で、「ごみ検索をしてみよう！」

- QRコードを読み込んで、お友達登録をしよう！
受信設定から欲しい情報分類を選ぶと、色々な情報が得られるようになるよ。
- 「ごみの出し方」を押してみよう！
ごみの出し方のルールの確認や、ごみアプリのダウンロードができるよ。
- AIチャットボットで、検索をしてみよう！
このキーボードを押して、捨てたいものを入力しよう！
- AIチャットボットがごみの分別について回答するよ!! 早速使ってみよう。

地球にやさしい事業所をなごのEcoサークルに認定します!

「なごのエコ・サークル」とは、ごみの減量やリサイクル、地球温暖化対策に配慮した事業活動に取り組んでいる事業所を長野市が取り組み状況に応じて、ゴールド・シルバー・ブロンズの3つのランクに認定する制度です。

【市内の認定事業所数】
令和4年2月1日現在
◎ゴールドランク…39事業所
◎シルバーランク…154事業所
◎ブロンズランク…6事業所

新規ゴールドランク認定事業所
●(株)三協ブラミング
工事中に使用する水に井戸水を利用。井戸水を利用したスプリンクラー装置により打ち水をして、地熱上昇の抑制も行っており、節水と自然資源の利用を促進しています。

(株)三協ブラミング ゴールドランク認定 おめでとうございます!

えねこ日記

夏休みを利用して、地域の育成会で生ごみ減量講座を開催したにや。

育成会主催の講座
実際に、現場の生の声を聞くことができる講座も用意してるにや。

今回は、小学四年生の皆さんにごみの分別やリサイクルの大切さや、ごみ収集の現場の苦労について、生の声をお届けしました。

分別啓発講座
実際に、現場の生の声を聞くことができる講座も用意してるにや。

今回は、小学四年生の皆さんにごみの分別やリサイクルの大切さや、ごみ収集の現場の苦労について、生の声をお届けしました。

食生活の削減等について学習をしています。

後半は、段ボールコンポストを使った生ごみの堆肥化について学習し、実際に段ボール箱を組み立てながら、生ごみを貴重な資源として堆肥化し、美味しい野菜やきれいな花を作るといった、家庭内の資源の循環について理解を深めました。

また、実際に家庭ごみの収集作業に従事している清掃組合の方から、収集中の車両火災の怖さや、分別で気を付けてほしいこと等、普段聞けない現場の生の声を届けていただき、児童の皆さんも熱心に聞き入っていました。

